

教育相談

072-941-3365

情報推進

072-943-5785

研究・研修

072-943-5784

八尾市ホームページ <http://www.city.yao.osaka.jp/>
（「教育委員会」のページよりご覧ください）

道徳授業づくり研修②

日時：令和2年10月5日（月） 15:30～17:00

講師：京都産業大学 教授 柴原 弘志 さん

「児童生徒の自己評価等を生かした授業改善について（主に中学校の内容）」と題して、ご講義いただきました。

受講者の感想として、「道徳の授業は、傾聴して各々の意見を受け止め、生徒の本音を引き出すことができるように発問を考え、評価しながら進めていくことが大切だと感じた。」「これまで私自身が行ってきた道徳の授業が、柴原先生が初めにおっしゃっていた“教師の頭の中にある解答が出たときに飛びついてしまう”というまさにそのものでした。」「子どもの価値観に寄り添える授業をしたいと思いました。」

「『いかに自己内対話をさせ、それを言葉化させるのか』、とても大切なことだと思います。『語り合い』になる授業をつくらせていきたいです。」「道徳的価値について、子どもにきちんと落ちる根拠・理由を伴って捉えておかねば、授業に軸ができませんので、教材研究はとことん徹底的にしようと思いました。」などがありました。



令和2年度 ICT活用のための研修

日時 令和2年9月4日（金） 15:00～17:00

場所 八尾市教育センター A棟2階 大研修室2

「ICT活用のための研修」は、八尾市内の希望する教職員を対象に、ICT活用（オンライン会議システム Teams の基本的操作や PowerPoint の基礎的操作）等を学ぶことを目的として実施しました。各学校から合計42名の参加があり、1人1台の端末を活用しながら、研修を行いました。

研修は、Microsoft Teams の操作や協働編集の方法を実践しながら学んでいく内容でした。協働作業では、3つの課題「① Society5.0 の社会に求められる社会とは ② コロナ差別に対する教育について ③ Teams を効果的に活用する方法について」のうち1つを各グループで選び、PowerPoint 資料を作成しました。研修室の回線の不安定さが見られ、思うように作動しないときには、紙でスライドを作成するという班も見られました。

受講者からは、「職員会議に利用すればペーパーレスになると思う。」「Teams や Office365 が学校でも使え、複数人でファイルを同時に作成できることがわかったので、ぜひ使ってみよう。」「うまく機器が動かないときなどもあると思いますので、そのときどうするかへの対応策も併せて考えて準備しておく必要があると思った。」などの感想がありました。



さわやかルーム プログラミングの体験学習

適応指導教室「さわやかルーム」では、プログラミングの体験学習を行っています。9月に行った初回の授業では、子ども向けのプログラミング学習ツール「Scratch」を活用し、プログラミングの仕組みについて学習しました。「Scratch」は、命令のコードをパズルのように組み合わせてプログラムを作っていくので、ゲーム感覚で楽しく学ぶことができます。

「オリジナルの水族館を作ろう」と題し、自分でプログラミングした魚を使って水族館を作る活動を行いました。最初は、学習番組を見てプログラミングの仕方を学び、真似をすることから始めました。子どもたちはタブレットの操作に初めのうちはとまどっていましたが、そのうち楽しみながらどんどんプログラムを作っていました。また、プログラミングは、間違えては改善していく繰り返しの中で学んでいくものです。今回の学習でも自分の思い通りに動かない場面がいくつかありましたが、それもまた面白く、よく笑いながら一生懸命間違いが何なのかを探していました。一通りプログラミングを学習した後、最後に自分のオリジナルの魚を作る活動をしました。魚をグルグル回してみたり、高速で動かしてみたりと教えていないことも、触って体験することで学びを広げていました。チャイムが鳴っても熱中して取り組んでいる姿がとても印象的でした。



研究協力員 第1回 情報教育部会

日時 令和2年9月15日(火) 15:00~17:00
場所 八尾市教育センター A棟2階 大研修室2

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全10部会(国語科/社会科/算数・数学科/理科/体育科/道徳科/外国語教育/特別支援教育/情報教育/事務)がそれぞれで第1回を開催することになりました。

昨年度は「ICT部会」という部会名で活動してきましたが、今年度より「情報教育部会」と部会名を変更して活動することになりました。GIGAスクール構想の実現に向けて、「子どもたちに必要な資質能力を育成するためにICTを活用した授業づくり」や「1人1台端末の活用」について研究をすすめていきます。

第1回情報教育部会では、現状の課題、研究の方向性、1人1台端末の導入に向けて取り組むべきことなどをOffice365のPowerPointの共同編集機能を使って、情報共有をしました。

第2回の部会では、第1回の部会で共有したことをもとに、1人1台端末が導入されても八尾市の先生方が授業等で活用できるような実践事例やハンドブックを作成していくための具体的な計画を立てて研究を進めていく予定です。

